



八兵衛の歴史と歩む

水土里ネット雲出井

第 14 号

発行日 平成 24 年 4 月 20 日
発行者 雲出井土地改良区
住 所 津市高茶屋小森町
電 話 059-235-0536

◆ ◆ 雲出井頭首工 ◆ ◆ 津市戸木町地内



県営基幹水利施設補修事業の中で頭首工を改修後 15 年が経過しました。今後も良好に施設を維持管理していくため、国庫補助事業の維持管理適正化事業により、平成 23 年度、塗装工事を施工しました。総工事費約 900 万円のうち、本土地区改良区負担分は 15%で、5 年間の分割になります。



ごあいさつ

雲出井土地改良区 理事長 木下 榮 雄

平素は、雲出井土地改良区の運営に対しましてご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。私ども現執行部は、昨年の役員改選（四年任期）でご選任いただいて以来丸一年が経過いたしました。その間、関係者各位より格別のご支援をいただきながら組織の健全運営に努め、今日を迎えております。

さて、国政においても民主党への政権交代から三年目を迎え、農業政策も大きく転換し、個別所得補償制度及び TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）交渉参加など農業農村にとっても大きな変革期を迎えており、しばらくは民主党政権の農業政策の動向について注視していきたいと思っております。

雲出井土地改良区の愛称「水土里ネット雲出井」の「水土里ネット」について少し触れさせていただきます。全国にある約 6,000 の土地改良区では、地域の人たちと一緒にさまざまな地域活動を展開する「21 世紀土地改良区創造運動」を展開しており、愛称を水土里ネットに掲げて平成 14 年より現在も事業推進を行っております。水土里の「水」は農業用水・地域用水、「土」は土地・農地・土壌等、「里」は農村空間・農家や地域住民の生活空間等を意味し、人・物・情報のつながりにより農家のみならず地域住民や都市住民と連携し、都市と農村の共生対流を促進し、将来に向けた土地改良区の役割と姿を表現しているものであります。

私たちは、雲出井の開祖西島八兵衛翁の功績と先人達が血と汗を流し、永々と守り続けたその遺産ともいえる雲出井用水路を立派な施設として後世に残していくためにも、雲出井の歴史や地域発展並びに環境保全等に大きく貢献している事実を広く住民に啓発し、農業者のみでなく地域住民や都市住民も含めた活動を展開し、施設管理に努めたいと願っております。

何れにいたしましても、相変わらず農業農村を取り巻く環境は極めて厳しい状況にありますが、地域農業の生命線として守り育んできた雲出井水を役員一同一丸となって円滑な運営に精一杯の努力をしまっている所存でありますので、組合員の皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



県土連総会で議長を務める木下理事長

第 62 回通常総代会提出議案

日時 平成 24 年 3 月 10 日(土)10:00～
場所 津市雲出長常町「くもづホテル」

議案第 1 号	平成 22 年度事業報告の承認について
議案第 2 号	平成 22 年度一般会計収支決算の承認について
議案第 3 号	平成 22 年度土地改良事業積立金特別会計収支決算の承認について
議案第 4 号	平成 22 年度農地転用決済金積立金特別会計収支決算の承認について
議案第 5 号	平成 22 年度備荒積立金特別会計収支決算の承認について
議案第 6 号	平成 22 年度職員退職給与積立金特別会計収支決算の承認について
議案第 7 号	平成 22 年度財産目録の承認について
議案第 8 号	平成 23 年度一般会計収支補正予算の議決について
議案第 9 号	平成 23 年度土地改良事業積立金特別会計収支補正予算の議決について
議案第 10 号	平成 23 年度農地転用決済金積立金特別会計収支補正予算の議決について
議案第 11 号	平成 23 年度備荒積立金特別会計収支補正予算の議決について
議案第 12 号	基本財産処分の承認について
議案第 13 号	平成 24 年度事業計画の議決について
議案第 14 号	平成 24 年度一般会計収支予算の議決について
議案第 15 号	平成 24 年度土地改良事業特別会計収支予算の議決について
議案第 16 号	平成 24 年度農地転用決済金積立金特別会計収支予算の議決について
議案第 17 号	平成 24 年度備荒積立金特別会計収支予算の議決について
議案第 18 号	平成 24 年度職員退職給与積立金特別会計収支予算の議決について
議案第 19 号	平成 24 年度賦課金の賦課徴収方法とその時期の議決について
議案第 20 号	農地転用決済金積立金の繰出の承認について
議案第 21 号	備荒積立金の繰出の承認について
議案第 22 号	農地転用決済金の金額の議決について
議案第 23 号	平成 24 年度金銭預入先金融機関の議決について
議案第 24 号	平成 24 年度役員等の報酬及び費用弁償の議決について



現在総代総数 50 名中、38 名が出席し第 62 回通常総代会が「くもづホテル」会議室にて盛大に開催されました。

木下理事長、そして、雲出井の顧問を務める前野和美県議会議員の挨拶の後、議長に津市木造町の田中敏夫総代を選任し、議事に入りました。

上程された議案は 24 議案で、いずれも原案どおり可決、承認されました。

《平成 24 年度の賦課金は下記の通りです》

	1,000 m ² 当り	納入期日
経常賦課金	2,000 円	平成 24 年 5 月 20 日

賦課基準日 平成 24 年 4 月 1 日

《平成 24 年度の農転決済金について》

農地を転用される方は、土地改良法により届出と決済金が必要となります。

転用目的	決済金
畑地に転用する場合	1 m ² 当り 10 円
本人が農地以外に用いる場合 で利益を伴わないもの	1 m ² 当り 10 円
農地以外に用いる場合	1 m ² 当り 100 円

《土地改良施設使用料について》

当土地改良区が管理する施設に排水する場合、定款第 4 条第 2 項の規定により他目的使用料を徴収します。

- 排水協力金 浄化槽 1 人槽当り 24,000 円
(うち、下流改良区へ 2/12 を補助)
- 開発協力金 1 m²当り 300 円

財 産 目 録

平成 23 年 5 月 31 日現在 (単位：円)

摘 要		金 額
資 産		162,553,589
流動資産		124,717,391
	現金及び預金 未収入金	2,543,122
	1. 現金及び預金 2. 未収賦課金	2,483,392 59,730
特定資産		121,900,769
	1. 土地改良事業特別積立金 2. 農地転用決済金積立金 3. 備荒積立金 4. 職員退職給与積立金	34,292,346 38,346,430 44,357,646 4,904,347
基本財産		273,500
	1. 三重農林建設出資金 2. 農林中央金庫出資金 3. 三重中央農協出資金	7,500 260,000 6,000
固定資産		37,836,198
	1. 土 地 2. 建 物 事務所・倉庫・物置 3. 機械器具 一式 4. 備 品 一式	21,384,962 11,454,246 822,940 4,174,050
負 債	各種積立金 (土地改良事業、農転決済金、備荒、職員退職給与)	121,900,769

平成 24 年度 主要事業計画

<p>4 月 通水前の水路清掃 西島八兵衛翁記念祭(協賛)、取水開始 理事会、雲出井土地改良区報発送</p> <p>5 月 経常賦課金賦課徴収 (納期：5/20)</p> <p>6 月 決算監査、理事会</p> <p>7 月 用水路草刈り清掃</p> <p>8 月 理事会</p>	<p>9 月 取水終了、施設点検</p> <p>10 月 理事会、全国土地改良大会</p> <p>11 月 未収賦課金督促整理</p> <p>12 月 理事会</p> <p>H25. 1 月 予算書(案)作成</p> <p>2 月 中間監査、理事会、各種研修会参加</p> <p>3 月 通常総代会</p>
---	--

平成 24 年度 一般会計収支予算書

収入の部 単位：千円

款	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較	
			増	減
1. 組合費	9,882	9,902		20
2. 財産収入	10	3	7	
3. 繰入金	4,010	4,390		380
4. 使用料	271	901		630
5. 補助金	1,330	1,330		
6. 受託料	895	895		
7. 雑収入	21	21		
8. 繰越金	1,000	1,000		
収入合計	17,419	18,442		1,023

支出の部 単位：千円

款	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較	
			増	減
1. 事務費	10,037	10,146		109
2. 事務所費	239	236	3	
3. 維持管理費	4,834	4,804	30	
4. 負担金	812	1,136		324
5. 補助金	20	100		80
6. 諸 費	490	490		
7. 財産費	687	1,230		543
8. 予備費	300	300		
支出合計	17,419	18,442		1,023

雲出井の開祖 西島八兵衛翁 (1596年～1680年)

今回は、雲出井用水路の開削に尽力した西島八兵衛翁の功績についてご紹介します。

さかのぼること今から360年前、伊勢の国津藩は2度にわたり大干ばつに見舞われ、稲は全て枯死し、全滅状態でありました。藩命により惨状をつぶさに見聞した家臣西島八兵衛は、雲出川から分水し、高茶屋で水を三分し、下流地区まで水を送る雲出井水の開削計画を進言し、藩主の許しを得て工事に着手しました。

工事は、八兵衛翁の陣頭指揮の下、村人たちの手によって行われました。大変難しい工事でありましたが、八兵衛の優れた技術と村人たちの血の滲むような労働のおかげで、水路延長7,200間(13km)の雲出井水が完成し(1648)、14ヶ村600町歩の田畑が潤うことになったのです。

農民は、八兵衛翁の功績を讃え深く感謝し、八兵衛翁没後の1684年、分水地点に水分(みくまり)神社を建立し、その御霊を祀り、毎年感謝と豊作を祈念する祭典を行うようになりました。この祭典は現在も続いており、通水前の4月19日に西島記念祭として開催しています。

また、雲出井土地改良区では、4年に一度、八兵衛翁が葬られている正崇寺(伊賀市)に墓参し、水のめぐみに感謝しています。



忘れずに届出を

組合員の資格を取得した方や喪失した方は、土地改良法第43条第1項の規定により「**組合員資格得喪届**」を改良区へ届けることになっています。

●届出が必要な場合

- ・農地を農地以外に転用する場合
- ・道路等公共事業に転用した場合
- ・農地の売買、耕作者に変更があった場合(小作等)
- ・経営移譲又は組合員の死亡等

※届出がない場合は、土地原簿が訂正されないため、従来通り賦課金が課せられます。

役員名簿(任期4年)

役職名	氏名	地区名
理事長	木下 榮雄	藤 方
副理事長	小田 孝義	戸 木
会計担当理事	佐藤 研一	高茶屋
理事	堀山 正和	久居元町
理事	杉山 豊久	新 家
理事	山野 英明	木 造
理事	北村 尚敏	雲出長常
理事	島上 正明	雲出島貫
代表監事	青木 康昭	牧
監事	井上 重徳	高茶屋
監事	天野 正之	戸 木
監事	増田 年秋	雲出本郷

お願いします!!

昨年の異常渇水について……平成23年は、1月から4月末までの津市降水量が津地方気象台が観測(明治22年)を始めて以来過去2番目の少雨の降水量を記録し、代掻期には用水路から水を補給してもカラカラに乾いた水田に吸い込まれていくだけで、なかなか水を張るまでに時間がかかり、ヤキモキされたことと思います。当然、雲出川の水量も少なく、君ヶ野ダムに6回の放流要請を行い田植えシーズンを迎えました。組合員の皆様には節水をお願いし、いろいろとご苦勞をおかけしたことをお詫びします。

今年の用水管理について……4月20日より通水が始まりました。

今のところ、君ヶ野ダムはほぼ満水の貯水量を保っておりますが、今後の天候によってはまたいつ渇水になるかもわかりません。

雲出井土地改良区では、効率的な用水管理に努めますが、組合員の皆様におかれましても、**落ち水を止め、下(しも)の田へ水をまわしていただきますようご協力**よろしくお願いいたします。

土地改良区の概要

- ◇ 受益面積 493.8 ha
- ◇ 組合員数 1,014 名

平成24年4月1日現在